

オンライン HIV

広島県 地域連携に携わる

ソーシャルワーカーと看護師等を対象にした HIV/AIDS 実践報告・検討会

対象

- ・中国四国ブロック内エイズ治療拠点病院に勤務する、ソーシャルワーカー、看護師、その他関係スタッフなどなたでも可
- ・長期療養支援の体制構築に関心のある方

開催日程

<日時>

2025年9月26日(金)
14:00~16:30

<参加方法>

Zoom オンライン

*お申込み後に、ご参加用 URL をメールでお送りします。

<参加費>

無料

<日当>

なし



◆問合せ先◆

広島大学病院 エイズ医療対策室
TEL: 082-257-5351
担当: SW 重信・浦島

開催目的：患者受け入れの問題点と対策を学ぶ

- HIV/AIDS 疾患患者の背景・問題点を知る
- 地域連携を担うソーシャルワーカーと看護師等が、患者支援において果たせる実践方法を学ぶ

本会は、広島県内の HIV 疾患患者の受け入れ困難という課題解決に対する取り組みの一つとして、県内全エイズ拠点病院と自治体の HIV/AIDS 担当で企画開催しています。自治体の協力を得て、広く県内の一般病院の地域連携窓口の SW と NS に参加を募っています。患者の受入れ調整を行った両者病院の SW による報告から、今後の課題と対応策を共有する会です。

広島がモデルケースとなり、中四国の今後の長期療養支援対策のご参考になればという思いで、広島県以外の皆様には、オンラインでご参加できるシステムにしています。会の後半にはオンライン参加者同士で話せる場もあります。

プログラム

- ①開会挨拶 広島大学病院 エイズ医療対策室長 藤井 輝久 医師
- ②HIV/AIDS 疾患患者の受入れ実践報告
 1. 広島パークヒル病院 岡本 隆司 SW (非拠点病院)
広島市立広島市民病院 米澤 美紀 SW
 2. 歓多希とまとの家 安原 桃暉 SW (非拠点病院)
福山医療センター 木梨 貴博 SW
- ③HIV 陽性当事者による問題提起
- ④問題解決に向けた検討 (オンライン参加者同士の語りの場)
 - ✓ 自院で患者を受け入れる際の課題とその対策とは
 - ✓ 地域で HIV 陽性者が安心して暮らすには
- ⑤閉会挨拶 広島県健康危機管理課 児玉 博臣 主査



お申込み

申込期日：2025年9月12日(金)

申込み方法：下記 URL もしくは、右記 QR コードからお申込みください。

◆URL: <https://forms.office.com/r/d5jWxhNXdx>

主催：広島大学病院エイズ医療対策室・広島県エイズ受託研究事業「厚生労働省 HIV 感染者・エイズ患者の長期療養体制構築事業」

共催：県立広島病院・広島市立広島市民病院・福山医療センター・呉医療センター・広島県・広島市・呉市保健所・福山市保健所・広島県医療ソーシャルワーカー協会・(一社)広島県精神保健福祉士協会